



# 梅田中だより

<第14号>

# 9月

## 各教科でタブレットPCの活用を始めました。

学校にタブレットPCが配備され、さまざまな場面での活用が始まっています。職員室の中でも、「今度は、授業でこんな使い方をしてみたいと思うんだけど」「あの場面で、タブレットって使えるかな」などと、意見が交わされているのを耳にします。

先日、美術の授業をのぞいて見ると、いろいろなポーズを取りながら、タブレットPCでお互いの顔を撮ったり、タイマー機能を活用したりしながら自分の顔を撮ったりしていました。これから、何が始まるのか子供たちに話を聞くと、自分の肖像画を制作するとのことでした。

これまでは、鏡に自分の顔を映し出して、その像を見ながら自画像を制作していたようですが、コロナウィルス感染症の影響で、マスクを外しての制作をすることはできない



ので、タブレットPCに撮影した自分の画像を保存し、その画像を見ながら、制作を進めるとのことでした。なるほど、このような使い方もあるのだなと感心して見ていました。どの子供たちも、画像を確認しながら、今後の創作に向けて意欲を高めている様子が見られました。

操作法も手慣れてきました



お互いに構図を決め記録しました

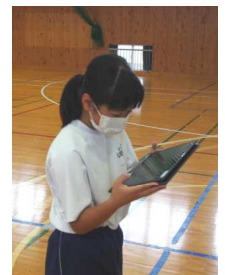
また、保健体育の授業では、1年生の子供たちがバレーボールの学習でタブレットPCを使っていました。授業の最初に本時の目当てである「アンダーハンドパスとオーバーハンドパスを正確に続けられるようになる」を確認し、時間内で練習を進めていました。授業の最後で行う今日の振り返りの場面で、タブ



今日の活動を振り返り記録します

レットPCを活用していました。

本時の目当てに対し、自分の授業の様子を自己評価し、今日の気づきや感じたこと等をチェックシートに記録していきます。この際、入力作業をキーボードで行う子供もいれば、音声入力を使い手早く、記録を進めている子供もいました。だんだん使い方にも慣れてくるのがわかり、今後の授業 展開が楽しみに感じます。



音声入力で記録をします

## 2回目のタブレットPCの持ち帰り確認を行いました。

9月15日(水)に、2回目のタブレットPCの家庭への持ち帰り試行を行い、タブレットPCの動作確認を実施しました。今回の確認内容は、学校と各家庭のタブレットPC同士で、オンラインによる通信ができたかどうかと、引き続き、学習支援ソフト「eライブラリー」の活用の促進です。

今後、さまざまな場面において、子供たちが学校へ来られない状況が発生した場合、ご家庭に持ち帰ったタブレットPCを使用してのオンライン授業の実施やいろいろな資料の配付、ご家庭で学習する内容についての子供たちからの質問等、さまざまな活用法を考えていきたいと思えます。

また、今後、ご家庭でタブレットPCを使用する際のマナーやルール作り等も整備が必要となりますので、早急に取りかかっています。できあがりしたら、子供たちと確認し、随時、保護者の皆様にもお伝えいたします。



この姿が日常になっていきます

## 進路にも本腰で取り組む3年生がふえてきました。

9月15日(水)、16日(木)は、3年生の子供たちが5回目の実力テストに臨みました。夏休み中に実施した担任との進路相談でも、熱心に質問や相談が進んでいたようです。3学年担当の職員との学習会でも、たくさんの子供たちが参加し、お互いに切磋琢磨していた様子が何度も見受けられました。

2学期も始まり、午前中のみ授業ではありますが、内容の濃い学習に繋がれているようです。3年生に話を聞いていると、自分の進路を前向きに考え、その取り組みをさらに工夫をしてみたいという建設的な意見が多く聞かれます。

今年も新型コロナウイルス感染症の影響で、高校の体験入学や説明会が中止となり自分の気持ちを高める機会が減ってしまい、残念に感じている子供も多いようです。できる限り、多くの情報を集めて、自分のもつ力を伸ばせる進路先を選んでもらいたいと思います。しかし、最終的に受験をする高校を選ぶのは、自分自身です。しっかり責任をもって意志決定ができるよう、今後もアドバイスしていきます。



実力テストへ真剣に臨む3年生

## 生徒会本部役員選挙が実施されました。

9月17日(金)に、新生徒会本部役員選挙が実施されました。今年の役員選挙では、8月30日(月)に選挙管理委員長の3年生男子が告示をして今回は、2年生2人、1年生4人、計6人が生徒会本部役員選挙に立候補しました。9月14日(火)から3日間、給食の時間に立候補者のリモートによる演説が実施されました。演説の様子は、タブレットPCを使って各学級のテレビモニターに映し出され、立候補者とその応援者が、それぞれの自分の考えをしっかりと述べました。

9月17日(金)に、立会演説会が行われ、各候補者が自分の考えを全校生徒に向けて話しました。責任者の子供たちも力一杯、立候補した子供のもつ人柄と力量を伝え、応援をしました。



新生徒会への意気込みを語る立候補者

たくさんの方が一緒に学校生活を送るわけですから、学校や全校生徒のことを考えて、いろいろなことを提案してくれたり、物事を中心となって実行してくれたりするリーダーが必要となります。今回、生徒会本部役員に立候補した子供たちの誰からも、すばらしい意気込みが伝わり、誰もがリーダーになりうる資質を持つ人ばかりでした。

そして、自分から立候補をして皆の前に立ち、自分の気持ちを表明したことは、今後の自分自身の実践力にもつながります。ぜひ、今後も、この経験を生かして、チャレンジする気持ちを大切にしてください。

立会演説会の後に各クラスで投票が行われ、5人の子供たちが新生徒会本部役員に選ばれました。選ばれた子供たちには、全校生徒を代表して、これから1年間頑張ってほしいと思います。

また、公正な選挙を実施してくれた選挙管理委員長をはじめ選挙管理委員会の子供たちも、とてもよく頑張ってくれました。



リモート演説を行う立候補者



梅田中学校 学校通信 「梅田中だより」 <文責 阿部 誠二>

TEL 32-1018, FAX 32-1039

URL <http://www.kiryu-umeda-j.ed.jp/>

上のQRコード又はURLから梅田中学校のWebページをご覧ください。

※ ホームページの更新を随時しております。写真もカラーで掲載しておりますのでご覧ください。

